

年間授業計画

福生 高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ Big Dipper English Communication1 数研出版 ）

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、4技能を身につける
- 【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で情報や考えなどを理解し、表現する
- 【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を含め、主体的・自律的に外国語でコミュニケーションを図る

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深める。 外国語の知識を4技能による実際のコミュニケーションにおいて、目的や状況などに応じて適切に活用する力を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えを的確に理解し、適切に表現したり使え合ったりする力を身につける。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションする力を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期	Have a Good Day with a Good Breakfast 【知識・技能】時制の概念を理解している 【思考力、判断力、表現力等】パート毎の内容を読み取り、概要や要点を把握している 【学びに向かう力、人間性等】朝食の重要性について自発的に理解し、自分の言葉で表現している	・過去形・現在形・未来の表現 現在完了・現在進行形・命令文 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	・朝食の重要性について、理解を深めるために、各パートの本文の内容を読み、概要・要点を把握し、学習した語句や表現を用いて自分の意見を話すことができる。 ・学習した文法事項を理解し、それを用いて表現できる。	○	○	○	9
	A Mascot with a Mission 【知識及び技能】言語材料を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】ゆるキャラの活動や役割について概要や要点を把握している 【学びに向かう力、人間性等】各パートの内容について学習した語句を使い表現している 定期考査	・文型<SVC><SV0> ・不定詞<to不定詞>、動名詞 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	・ゆるキャラの役割や活動について、理解を深めるために、各パートの本文の内容を読み、概要・要点を把握し、学習した語句や表現を用いて自分の意見を話すことができる。 ・学習した文法事項を理解し、それを用いて表現できる。	○	○	○	9
	定期考査								○	○		1
	Two Kinds of Leadership 【知識及び技能】関係代名詞、文型を理解している 【思考力、判断力、表現力等】異なる2つのリーダーシップのタイプについて概要や要点を理解している 【学びに向かう力、人間性等】各パートの内容について、学習した表現を使い、自分の意見を話したり書いたりしている	・関係代名詞 ・文型<SV00><SV0C> ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	・異なる2つのリーダーシップのタイプ（サル型・ゴリラ型）について、それらの歴史や魅力について理解を深めるために、各パートの本文の内容を読み、概要・要点を把握し、学習した語句や表現を用いて自分の意見を話すことができる。 ・学習した文法事項を理解し、それを用いて表現できる。	○	○	○	9
	Older Sports and Newer Sports 【知識及び技能】比較の表現を理解し、スポーツの歴史、魅力について読むことができる 【思考力、判断力、表現力等】それぞれのスポーツについて本文の内容を読み取り、概要要点を把握している 【学びに向かう力、人間性等】学習した表現を使い、自分の意見を発信している 定期考査	・原級、比較級、最上級 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	・マラソン、バスケットボール、スポーツライティング、eスポーツについて、それらの歴史や魅力について理解を深めるために、各パートの本文の内容を読み、概要・要点を把握し、学習した語句や表現を用いて自分の意見を話すことができる。 ・学習した文法事項を理解し、それを用いて表現できる。	○	○	○	10
	定期考査								○	○		1

福生 高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教 科： 外国語 科 目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ Big Dipper English Communication1 数研出版 ）

教科 外国語 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、4 技能を身につける
- 【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で情報や考えなどを理解し、表現する
- 【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を含め、主体的・自律的に外国語でコミュニケーションを図る

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深める。 外国語の知識を4技能による実際のコミュニケーションにおいて、目的や状況などに応じて適切に活用する力を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えを的確に理解し、適切に表現したり使え合ったりする力を身につける。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションする力を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
2 学 期	AI Meets the Arts 【知識・技能】分詞、形式主語の概念を理解している 【思考力、判断力、表現力等】パート毎の内容を読み取り、概要や要点を把握している 【学びに向かう力、人間性等】AIやAIによる芸術について自発的に理解し、自分の言葉で表現している	・名詞を修飾する分詞、形式主語 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	・AIやAIによる芸術について、理解を深めるために、各パートの本文の内容を読み、概要・要点を把握し、学習した語句や表現を用いて自分の意見を話すことができる。 ・学習した文法事項を理解し、それを用いて表現できる。				11
	What Is Happiness? 【知識・技能】過去完了、関係副詞の概念を理解している 【思考力、判断力、表現力等】パート毎の内容を読み取り、概要や要点を把握している 【学びに向かう力、人間性等】幸福度について自発的に理解し、自分の言葉で表現している	・過去完了 ・関係副詞 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	・日本と世界の幸福度について、理解を深めるために、各パートの本文の内容を読み、概要・要点を把握し、学習した語句や表現を用いて自分の意見を話すことができる。 ・学習した文法事項を理解し、それを用いて表現できる。				11
	定期考査								○	○		1
	The Maldives: A Dream Destination? 【知識及び技能】知覚動詞、原形不定詞を理解している 【思考力、判断力、表現力等】人気観光地の抱える問題について概要や要点を理解している 【学びに向かう力、人間性等】各	・知覚動詞 ・原形不定詞 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	・人気の観光地について理解を深めるために、各パートの本文の内容を読み、概要・要点を把握し、学習した語句や表現を用いて自分の意見を話すことができる。 ・学習した文法事項を理解し、それを用いて表現できる。	○	○	○	11
	Kazu Hiro: In Pursuite of a Dream 【知識及び技能】関係代名詞、関係副詞、強調構文を理解し、人物について読むことができる 【思考力、判断力、表現力等】本文の内容を読み取り、概要要点を把握している	・関係代名詞what ・関係副詞how/why ・強調構文 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	・人気メイクアップアーティストについて読み進め、理解を深めるために、各パートの本文の内容を理解し、概要・要点を把握し、学習した語句や表現を用いて自分の意見を話すことができる。 ・学習した文法事項を理解し、それを用いて表現できる。	○	○	○	11

福生 高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ
 教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 3 単位
 対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組
 使用教科書：（ Big Dipper English Communication1 数研出版 ）
 教科 外国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、4 技能を身につける

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で情報や考えなどを理解し、表現する

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を含め、主体的・自律的に外国語でコミュニケーションを図る

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深める。 外国語の知識を4技能による実際のコミュニケーションにおいて、目的や状況などに応じて適切に活用する力を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えを的確に理解し、適切に表現したり使え合ったりする力を身につける。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションする力を身につける。

[illegible]